

委員会の審査から、決算・補正予算の審査結果、議会NEWS

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第3回定例会で議決された主な議案等の審査の概要をお知らせします。

企画総務委員会

「市税条例等の一部を改正する条例」

【説明】地方税法等の一部を改正する法律及び関係政省令の一部改正に伴い、西東京市市税条例の一部を改正するもの。

【主な質疑等】

問 条例の中の個人市民税に関する改正部分に、寄附金税額控除の適用下限額の引き下げ(現行5千円から2千円へ)がある。寄附金税額控除の実績は。

答 市の指定した団体に対する昨年度の寄附の実績は97件で約2千500万円である。これによる税額控除の金額は83万円ほどであった。

問 制度が変わることについて市民周知の方法は。

答 市報やホームページに掲載するとともに、申告書や納税通知書を送る際に新しい税制の説明を同封して周知していく。

【結果】賛成全員で可決

文教厚生委員会

「菅平少年自然の家条例を廃止する条例」

【説明】菅平少年自然の家は、昭和49年に設置された。施設の老朽化や、設置当時と環境が変化していることなどから、平成18年度の事務事業評価において、施設のあり方を検討する必要があるとされた。その後検討を重ね、教育委員会において、平成23年度に菅平少年自然の家を廃止することを

【主な質疑等】

問 菅平少年自然の家の維持管理費は。

答 歳入と歳出の差額で3千610万7千528円である。

問 平成24年度から小学校の移動教室を国立赤城青少年交流の家で実施することになるが、それについて学校現場の先生からはどのような意見があったか。

答 菅平少年自然の家は、貸し切りで使えるメリットがあったという意見があった。一方で、国立赤城青少年交流の家では他のお客さんも宿泊しており、これも教育的効果があるという意見もあった。

問 菅平少年自然の家を、災害時の避難所として活用できないか。

答 施設が老朽化しているため、存続、転用する場合は2億円程度の改修費がかかる。

【結果】賛成全員で可決



菅平少年自然の家

建設環境委員会

「災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例」

【説明】本条例改正は、東日本大震災の被害の甚大さ等にかんがみ、災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律が平成23年7月29日に公布、施行されたことに伴い改正するもの。改正の内容は、災害弔慰金の支給対象となる遺族の範囲に、死亡者の死亡当時、その者と同居し、又は生計を同じくしている兄弟姉妹を加えるものだが、この順位は他の遺族と異なり、配偶者、子、父母、孫又は祖父母のいずれも存しない場合に限り支給される。3月11日以降に生じた災害弔慰金の支給について適用するもの。

【主な質疑等】

問 災害弔慰金が支給される災害の要件は。

答 当該市町村において住家が5世帯以上滅失した災害、あるいは災害救助法が適用された災害等となっている。

問 災害見舞金の支給対象もそのまま変更されるのか。

答 弔慰金と同じ範囲である。

【結果】賛成全員で可決

駅周辺再開発等特別委員会

「保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業特別会計補正予算(第1号)」

【説明】歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億702万7千円を追加し、歳入歳出それぞれ9億1千623万8千円とするもの。

・主な歳入 権利者への代替地売り払いに伴い見込まれる売り払い収入の増。

・主な歳出 地中障害物により、平成22年度中に施工することができなかったベ

デストリアンデッキ築造工事Ⅲ期と交通広場築造工事の費用。

【主な質疑等】

問 平成22年度未了部分に係る工事内容を説明してほしい。

答 ペDESTリアンデッキの階段付近でコンクリート障害物が出て、除去に時間がかかり、階段工事ができず、その上のデッキプレートや取り合い部分が未施工となり、コンクリート打設、防水工事なども未施工となったものである。

【結果】賛成全員で可決

議会NEWS

第4回定例会の開催

12月2日(金)から開催する予定です。詳細については、決まり次第ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

【請願・陳情は11月25日(金)までに提出ください。】

【お詫びと訂正】前号(第48号)平成23年8月15日発行の記事の内容の一部誤りがありました。次のお詫び訂正するとともに、お詫び申し上げます。

7ページ 委員会の審査から文教厚生委員会  
「乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」  
【結果】賛成全員で可決  
【誤】【結果】賛成多数で可決

平成22年度決算

◆一般会計

【主な質疑項目】

・軽自動車税収入未済額の把握について  
・地方交付税の増と自主財源比率を高める課題について  
・シルバー人材センター運営補助金に關しての会員数増と仕事量増の努力について  
・保谷庁舎空気清浄機の再リース、職員の喫煙による離席について  
・メンタルヘルスカウンセラーの実態、心の病の増えた原因、対策について  
・ささえあいネットワークの状況、3月11日の震災以降の実績、平時の掘り起こしについて  
・自立支援日常生活用具給付事業の低執行率の要因と給付用具の拡大発展的改善について  
・生活保護世帯の増加と就労等自立支援策とケースワーカーの不足について  
・家庭ごみ収集手数料改定後の変化とごみ減量目標



値のクリアについて  
・プレミアム商品券事業の効果、市内商業の育成について  
・勤労者福祉サービスセンターの人員費について  
・勤労者福祉サービスセンターと商工会の福利厚生等重複事業について  
・防災市民組織及び防災講話について  
・出前講座の参加のとりえ方、実情と今後の方策について  
・西武柳沢駅南口自転車駐車場の収容台数・稼働率について  
・都バス梅70の公共負担金の協定継続の検討について  
・交通擁護員の配置場所の基準、人選の基準、学校側の要望・育成会等ボランティアとの連携、緊急時の対応について

◆老人保健(医療)特別会計  
◆駐車場事業特別会計  
◆介護保険特別会計  
◆保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業特別会計  
【結果】以上賛成全員で認定

◆後期高齢者医療特別会計  
【結果】賛成多数で認定

平成23年度補正予算

◆一般会計

【説明】歳入歳出予算の総額に、それぞれ8億9千787万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ696億3千819万6千円とするもの。

【主な質疑項目】

・被災地復興支援事業の物産展等の展開について  
・認知症高齢者グループホーム防火対策緊急整備支援事業の具体的な防火対策、スプリンクラーの設置について  
・下野谷橋架替負担金の増の理由、工事概要について

・外部指導員活用モデル校事業と新学習指導要領の対応について  
【結果】賛成全員で可決

◆国民健康保険特別会計  
【結果】賛成全員で可決  
◆下水道事業特別会計  
【結果】賛成多数で可決  
◆中小企業従業員退職金等共済事業特別会計  
【結果】賛成多数で可決

◆国民健康保険特別会計  
【結果】賛成多数で可決  
◆介護保険特別会計  
【結果】賛成多数で可決  
◆後期高齢者医療特別会計  
【結果】賛成多数で可決

◆国民健康保険特別会計  
【結果】賛成多数で可決  
◆介護保険特別会計  
【結果】賛成多数で可決  
◆後期高齢者医療特別会計  
【結果】賛成多数で可決